

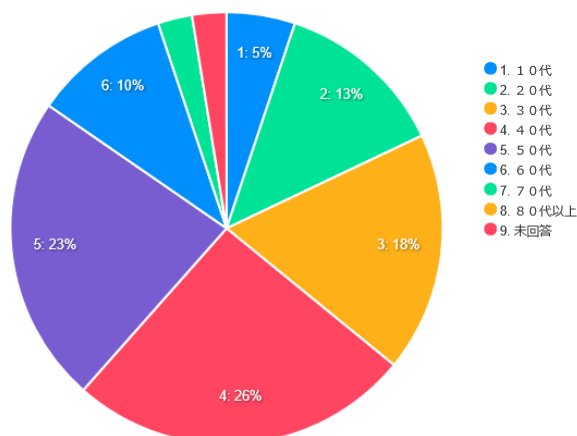
## スーパーシティに係る市民コンセンサス ご意見一覧

○オンラインタウンミーティング アンケート結果(回答数 39 件)

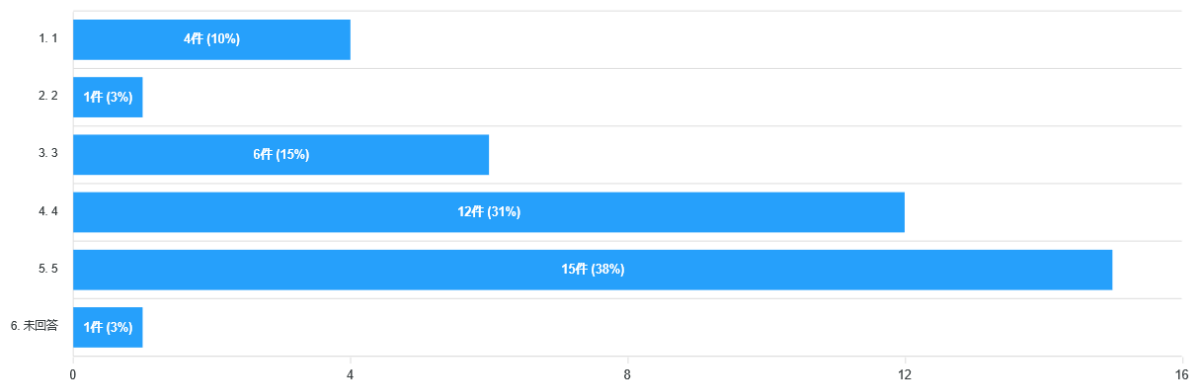
開催日：9月30日(水)@ツルノス(前橋市公式 Youtube チャンネルより生配信)

出演者：山本市長、吉川教育長、松田情報政策担当部長

【問1：あなたの年代を教えてください】



【問2：スーパーシティに期待していますか？】



(1 ⇒ 5 期待度が高い)

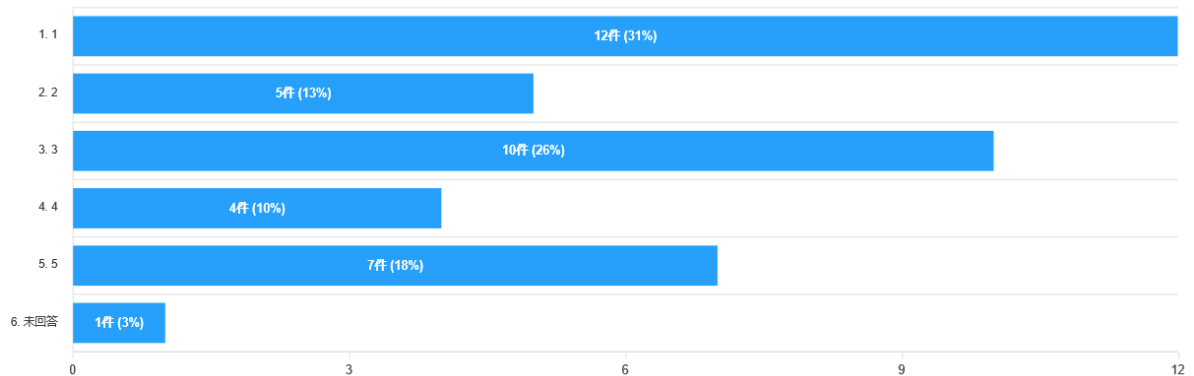
<期待している点>

- ・市民ひとりひとりが自ら自分に適した選択肢を選び、自分が理想とするより便利で幸せな生活を実現できるまちが日本に増えて欲しいから
- ・生活が便利になるから
- ・行政の無駄の見直しに期待。医療、福祉、教育の更なる成長につながると考えられる。

<期待していない点>

- ・本人が『使いたくない』と感じる可能性が十分にあるため
- ・絵空事に感じてしまうため

### 【問3：スーパーシティへの不安】

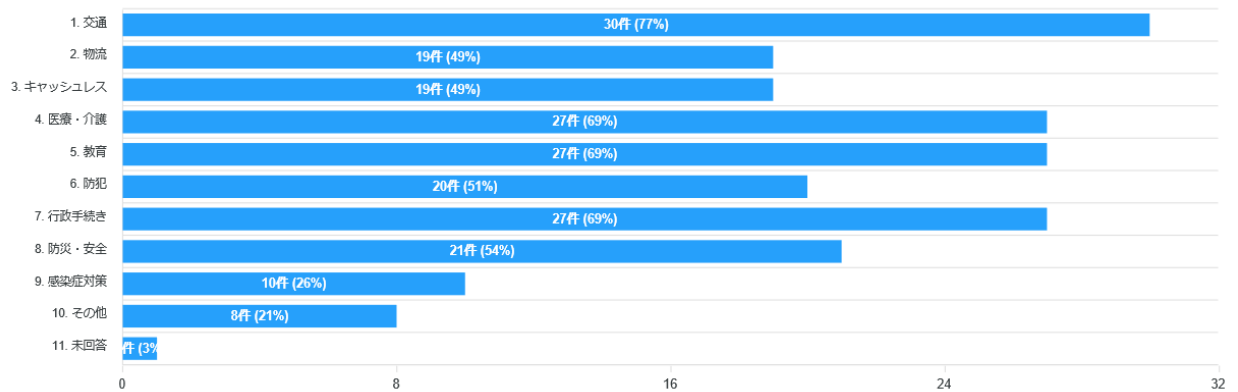


(1 ⇒ 5 不安度が高い)

#### <主な内容>

- ・市民の理解が深まらないまま、データだけが独り歩きする状態が不安
- ・心無い中傷や情報漏洩などについて不安なので丁寧な説明をしてほしい
- ・5Gについての不安をあおる記事をネットで読んだりすると不安になる
- ・個人情報の流出などにより、悪事に利用されたり、不幸な事故発生に見舞われるリスクがあると考えられるから
- ・使い慣れている道具に安心感を覚え、使ったことがない道具に不安感を覚えると思うから
- ・学校教育は現状対複数人に対して行うので、個別個別に対応しやすくなったのは事実だけど、時間的コストは発生しそう。
- ・スーパーシティ構想について、情報や自身の勉強不足のための不安
- ・本人認証のセキュリティ対策が具体的でないので不安。
- ・5Gの健康被害が不安、見えないから怖いのではない、すでに報告されているので怖い。しっかり説明してほしい。
- ・市役所レベルのセキュリティで民情報の漏洩がない、などと信じることはできない
- ・企業が住民の情報を吸い上げ、利用する気なのではないか
- ・情報弱者が置き去りにされ、格差がますます広がる心配

#### 【問4：スーパーシティで特に期待する分野】



#### 【自由欄（抜粋）】

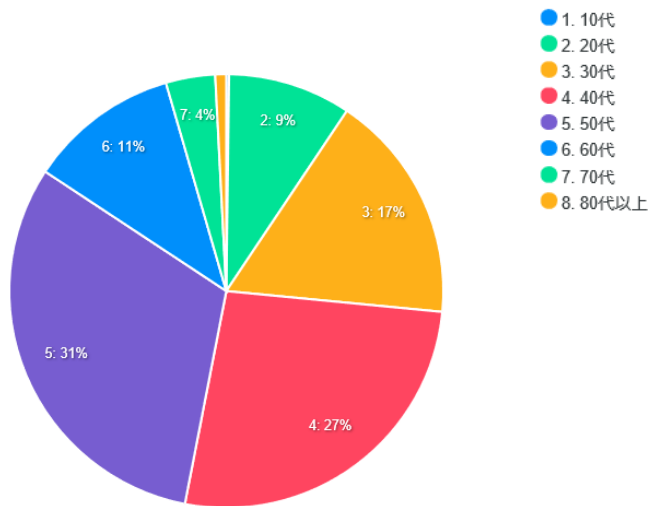
- ・「10歳の子どもが20歳になる未来」という視点を持った意見が語られたこと、「信頼」が必要不可欠であるという点について語られたことを特に高く評価したい。
- ・教育長、大森教授のコメントは、スーパーシティ等々分からない市民にもこれからの未来を期待出来る発言だった。
- ・市長が全面に立って市民の意見を聞く姿勢はとても良い。
- ・他人ごとではない高齢者問題、少しでもお役に立てるよう頑張りたい
- ・マイナンバーカードも強制ではなく、マイナンバーカードを持たないこともできる、選択制をお願いします。健康保険証とマイナンバーカードを一緒にするのはどうぞ選択制にしたいです。利便性をとるか、市民に選ばせてください。
- ・雇用も東京に増えるだけなので、中央に利用される前橋は堪えられない、やらないでほしい。スーパーシティで変化することをスーパーマークで分かりやすく見える化して、進捗を知らせて欲しい。

○前橋市未来アンケート

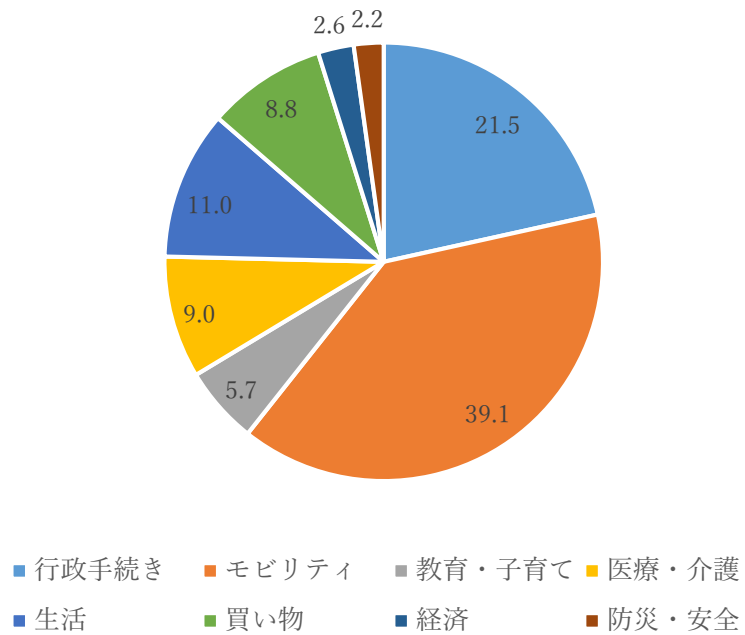
期間：11月27日～12月11日（495件）

対象：ひろメールに登録している11,000人にURLを送付+各公民館の窓口にて周知

【問1：年代を教えてください】



【問2：日常生活のこまりごとを教えてください】



●主な意見

<行政手続き>

- ・平日に市役所や銀行に行くことができない。
- ・手続きが煩雑
- ・近くに市役所や支所がない。
- ・選挙事務での本人確認が面倒
- ・運転免許証等の電子化

<モビリティ>

- ・公共交通が不便（自動車がないと移動が不便）
- ・まちなかに無料駐車場が少ない。
- ・朝の交通渋滞が大変

<教育・子育て>

- ・育児と仕事の両立が大変（子どもの送迎のために休暇を取らなければならない）
- ・不登校になってしまった場合等の支援。自分に合った寄り添い型教育(支援)の不足

<医療・介護>

- ・休日に受診することができない。
- ・仕事をしているため、高齢者の親の世話ができない（食事や病院への送迎等）
- ・病院のカルテが共有されていないため、急遽別の病院に行くと一からの説明になる
- ・薬の併用の注意情報がわからないため不便

<生活>

- ・ごみ捨てが煩雑(粗大ごみの搬入が面倒)
- ・デジタルに関する知識がないため、時代についていけない

<買い物>

- ・様々な電子サービスが乱立しているため、統一的な仕組みが欲しい。
- ・大型ショッピングモールに集約しているため、買い物できる場所が近くない

<経済>

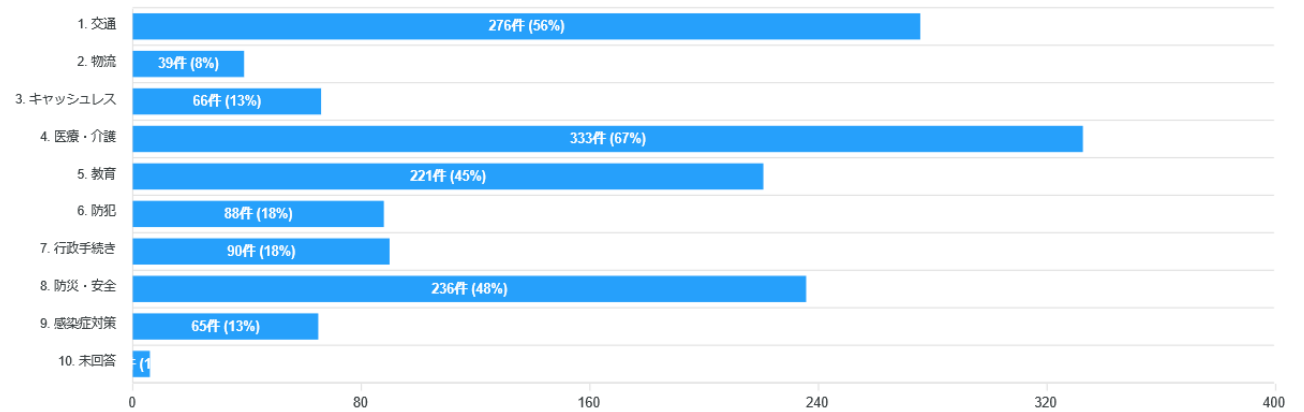
- ・まちなかが衰退しており、にぎわいが喪失している。
- ・未だに現金しか取扱いのないお店やサービスが多い。

<防災・安全>

- ・街灯が少ないため、夜道がとても暗い。

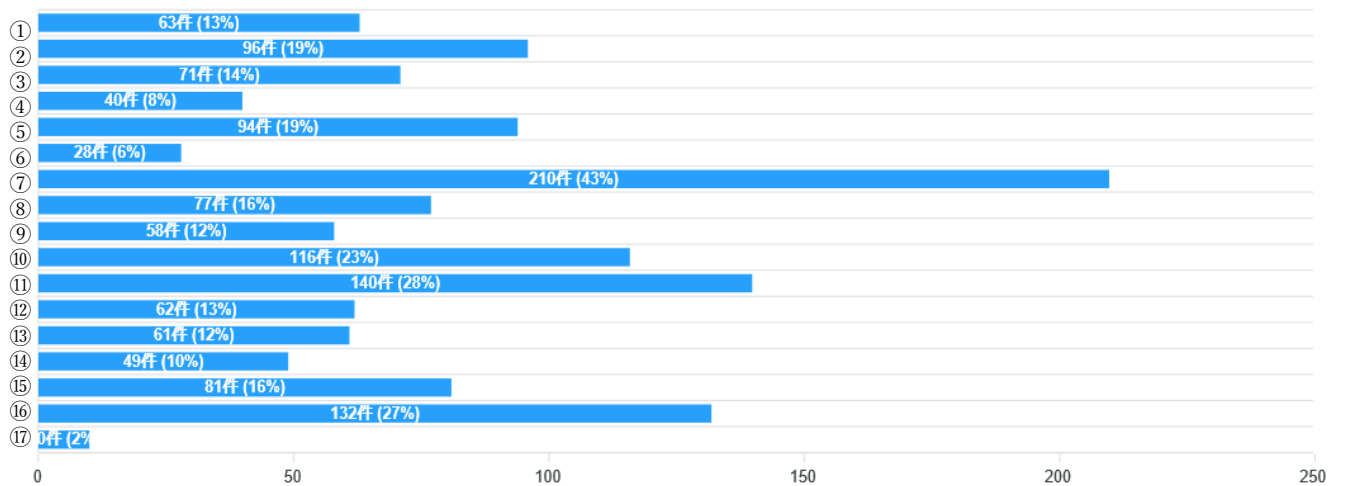
※各課題が起因して、時間がないという回答も多数あり

【問3：未来の前橋に期待する分野上位3つを教えてください。】



【問4：前橋市でも実現できたら良いと思うサービスを3つ教えてください。】

- ①AIによる健康管理（最適な運動・食事メニューの提供等）
- ②デジタル技術を活用した遠隔診療や薬のドローン搬送
- ③最先端技術による自分に副作用のない薬、効果のある薬の識別
- ④顔認証による決済サービス（お店から出ると自動決済される等）
- ⑤ワーケーション等、市内のどこでも仕事ができる環境が整備されている
- ⑥AIが安全を見守る公園
- ⑦自動配車、自動運転等による公共交通サービス
- ⑧AIによる子どもの見守りサービス
- ⑨個人に対応した栄養バランスの良い食材や弁当の宅配等
- ⑩個人の能力に合わせて学ぶことができる教育環境
- ⑪24時間いつでも、オンラインで申請手続きができる市役所
- ⑫様々なポイントを一つにまとめる仕組み
- ⑬ゴミ集積場の状況をAIで管理し、必要ときに収集される仕組み
- ⑭顔認証による、災害時の本人確認
- ⑮顔認証による救急搬送時の本人確認（アレルギー、既往歴、服薬情報等）
- ⑯ローカル電波を利用した格安料金によるスマホ利用
- ⑰未回答



【問5：上記の他、前橋市で実現できたら良いと思うサービスのアイデアはありますか】

・犯罪が高度化している中で、高齢者や子供たちが安全に安心して暮らせるよう、AI が危険を予知し未然に防止する安全なまちづくり。

・マイナンバーカードに住所が紐づけられているのであれば、市内店舗に利用できるクーポン類を発行できるのではないか。（夏ごろに、コロナ対策でクーポンを発券したが、市外の人でも利用でき、あっという間に終わったと聞く。1回100円程度で十分なので、毎月のように発行した方が良いと思う。）

・市役所に限らず、様々な申請手続きが24時間いつでもオンラインでの手続きができることと便利。

・農業・畜産関係のAIによる管理（外国人技能実習生との両立を前提）

・外国人受け入れによる治安の悪化を防ぐAIによる管理

・空を飛ぶ車

・自宅から各種証明書が発行できるようになること

・超高齢社会を踏まえて、移動が困難な高齢者への日常に必要な食材などの自動配送と高齢者の見守りの組み合わせ。

・若い人はタッチパネルの操作に慣れている人が多いため、市役所にもマイナンバーカードによる無人の証明発行スペースがあると良いと思う。耳が聞こえない人でも気軽に操作できる。（目の見えない人のために音声案内があればより良い。）

・医療機関や行政機関、店舗等が安心して利用できるシステム。カード一つですべてが賄える仕組み。

・前橋駅から中心市街地を巡回する無人電気バスを10分間隔で運行させ、市民がバス停でボタンを押しておけば停車し、乗れるようにする。たいした距離ではないので一方通行の運行とし、信号制御を合わせて定時性を確保する。

・蓄電池による電気エネルギーの地産地消

・全ての行政手続きをオンラインで済ますことのできるサービス

・自治会単位での自動車のシェアリング

・議員定数を減らし、市民の意見がAIで集約され、市行政に生かせるシステム

・顔認証、指紋認証などを組み合わせて個人を特定することで、それぞれのシステムにおけるIDやPASSを覚える必要がなく、様々なサービスが使えることできる。

・今後の自動運転技術の発達を視野に入れ、関越道と北関東道のインターチェンジがあることを生かしたアドバンテージづくり（企業誘致）

・防災施設整備、活用～各地域に調理場（給食センター）を設置して、児童に温かい食事提供、高齢者にも給食配布、こども食堂の場にも提供

・生活上困った際に相談窓口が即座にわかるといい

・移住希望者が安心できる交通網づくり

・オンラインでの学校授業（インフルエンザやによる学級閉鎖時でも授業が受けられる）

・住民票などの証明発行の電子化。紙ベースでの発行だけでなく、電子データで提出先へ送付できるもの。

・AIによる、一人暮らし高齢者や障害者の見守り"

・各個人ごとに将来、発病する可能性の高い病気の分析とその後の予防の投薬、食事、運動、

## 生活習慣等の管理指導など

- ・寝たきり患者のバーチャルフォロー
- ・電子書籍の配信による貸出し（図書館に直接行かないでも済む配送サービス）
- ・オンライン選挙
- ・災害発生時に市民や災害対策本部が、欲しい時に、欲しいエリア情報を把握出来るよう、各エリアの市民からの SNS や自治体や民間からのリアルタイム情報を吸い上げ統計分析し、災害対策本部などへ、重要な災害情報が自動集約されるシステムの実現
- ・独居高齢者等が安全に近所の人と集うことができるような送迎サービス。
- ・G I G A スクールで学生に配布されるタブレットは多額の税金をかけるので、学校の勉強だけに使うのではなく、自主研究、特技の向上、地域での学び、他校生徒との交流、ボランティアなどの自己成長につながる使い方を実現してください。ボランティア活動のポイントが付与されるなど、自分で取り組んだことや学んだ履歴が残るとよい。
- ・ポストに入れるだけで自動決済できる郵送・宅配
- ・機械っぽくない介護ロボット
- ・通院履歴から自動的に医療費控除してくれる。（市販薬の購入費用だけ、別に申請）
- ・利用可能な自転車の位置がわかるサービス
- ・外食産業における各店舗の混雑具合（駐車できるかどうか）が分かったら便利だと思います。
- ・様々な災害現場や医療現場及び私生活等で活躍できるロボット（AI 導入）
- ・A I による交通情報とナビゲーションシステムを連携させ、目的地への的確な経路を選定する仕組み。
- ・農作業や農畜産物の管理に Iot、AI 技術を活用し、無駄のない生産管理と多角的経営による農業都市の実現
- ・前橋アプリを作ってほしい。すべての手続きができて、広報など見れて、また万歩計になってポイント貯めるとサービスが受けられるようなもの。
- ・マイナンバーカードに、すべてのカードや行政サービス機能が集約されてほしい
- ・スポーツ各施設でオンラインで受けられる専門レッスン
- ・AI による高齢者見守りサービス
- ・道路の混み具合によって信号機を効率的に制御する AI を利用した交通管制システム。
- ・顔認証のみで買い物や、施設利用といったサービスを受けられるエリアがあると良い。
- ・具体的には、例えば空き店舗にトレーニングジムのマシンを置いて、スマホで本人確認するとドアがアンロックされるなど、無人で管理されているといった事業を民間企業に行わせるサービス
- ・ユーザー全体を共同利用者と見なした、レベル 5 のシェアリングカーを早期に実現してもらいたい。（Uber タクシーの自動運転版というイメージ）
- ・月額料金を支払えば、市内（県内）を回遊していて最短距離にいる無人車をアプリから呼ぶことができる仕組み。"
- ・小中学校は週 1、2 回だけ登校するだけで、普段は家でオンラインで学ぶ。もしくは 1 クラス 20 人以下の少人数制。道路や公園などは監視カメラで安全を確保。PTA と子育連廃止。家で介護予防の取組（ウォーキング、体操、減塩など）をするとポイントがたまってその分税金や介護保険料の自己負担が減る。



- ・ 中心市街地や前橋公園、敷島公園、赤城山など代表的な場所をカバーする高速無線 Wi-Fi のサブスクがあると、どこでも仕事のしやすい環境になると思う
- ・ 学校の授業の様子を親が確認できる環境
- ・ ローカル 5 G の整備
- ・ 購入したものをドローンで自宅に配送
- ・ 全自動車の電気自動車化で、電気の供給源は道路から行われる。
- ・ 市議会の youtube 配信
- ・ 婚姻による姓の変更が一度の手続きですべてができるといいなあと思います。
- ・ 医療機関等との連携により、AI 技術で健康診断や人間ドック等を基に将来注意が必要な病気やその対策を提供するサービス。
- ・ 共働きの世帯の子供の習い事への送迎サービス"
- ・ スポーツイベントや観光、その他集客が見込まれ、本市を来訪する人数等の把握や予想ができ、宿泊や飲食、その他のサービスの予測ができると良いと思う。
- ・ AI による高齢者の見守りや緊急時における救急・医療へのつなぎ
- ・ デジタル最新技術の利用の可否について、各々がその時その時に選択できること
- ・ カードに頼らないマイナンバー活用
- ・ AI が発達するとコミュニティが希薄になるので、前橋の自然とアートや文化で交流ができる繋がるスマートシティ。便利すぎても人間ダメになっちゃうので程よい便利さと併せて、不便利さを自然活動、文化活動、地域活動などで補完できるシステム。
- ・ LINE で行政手続き
- ・ 市の課題を審議、話し合う市議会をオンラインで公開するだけでなく、オンタイムでなくても見られるとよい。要望や意見、市の考えが交流できるようなデジタルの広場的なものがあるといいかなと思う。もっと市を身近に感じたい。
- ・ 指紋認証による無人コンビニ
- ・ 市で街中に安全な wi-fi 環境を整えて、市民は無料で接続できるようにしてほしい。
- ・ 公立のフリースクール
- ・ 茨城県境町で運行を始めたように、小型バスによる完全自動運転バスを採用して、移動を容易に。
- ・ 希望する成人に対して、個人情報(趣味や特技)と合わせて、性格診断をしてもらい、コンピューターに性格や趣味の合う異性を割り出させ、希望者へ紹介するサービス。
- ・ 自宅に居ながらの診療等
- ・ 歩行者や自転車を認識して自動点灯する街灯(スマートフォンに反応する街灯でも良い)
- ・ 中心市街地における、駐車場の利用状況をスマホで確認できるサービス
- ・ 定年退職後の再就職のマッチングサービス
- ・ 自動運転による小・中学校・習い事の送迎サービス
- ・ AI による PTA 業務代行
- ・ すべての医療機関にオンライン予約システムを導入
- ・ 市広報や公民館報に代わり、住民が手軽に自分の欲しい地域の情報や行政情報を得られるサービス。
- ・ 相談事やお困りごとを AI が聴いて、応えてくれるサービス(お困りごとコンシェルジュ)
- ・ 遠隔地にいる家族やかかりつけ医等に、体調不良で倒れた際に連絡、通報される仕組み

- ・昔のように、自宅の近所の商店が配達してくれるような仕組み。
- ・日々の需要に応じた、バスフレキシブル運行ダイヤ

【問6：前橋市がどのようなまちになることを期待しますか？】

- ・人間が安心して余生を送れる医療体制や介護体制の整備
- ・子どもたちが、自然や土に触れて遊べる環境づくり
- ・歴史・文化・伝統芸能などのアナログ的な後継者の育成
- ・年代問わず、誰もが便利に安心して暮らせる街となつてほしい
- ・少子高齢社会に対応し、生活利便性、行政コスト縮減等を図れるコンパクトシティでありながら、郊外には農業や緑豊かな自然環境の保全されたまち
- ・まちの中心にはオフィス街が形成され、それに隣接して中高層マンションが立ち並び、郊外には大きな工場があるまち
- ・若い世代が魅力を感じるようなまち。
- ・前橋の持っている価値を生かしながら、効果的に最先端の技術を取り入れて、より住みやすいまちになることを期待したい。
- ・他の地域から真似されるような街
- ・生活弱者を出さないまち
- ・高齢者が単身でも安心して生活できつつ、まちのあちこちから子供たちの声が聞こえてくるまち。
- ・都市との交通の便がより良くなり、教育及び防災、治安の面で成長して住民の集まる街となること。
- ・安心して住みやすく、他の都道府県からも移住したいと思われる街。
- ・デジタル技術を利用して、時間的距離的経済的な負担を減らして安全安心して生活できるまち。
- ・前橋は、今まで比較的歴史的な古いものをすて、目新しいものを求めてきた。今歴史的遺産文化に目を向けつつあると思うが、歴史文化伝統を大切にしたいまちづくりを目指し、魅力ある、行きたくなる前橋になることを期待する。
- ・過去のしがらみにこだわりすぎず、本当に必要な、新たなサービスへの転換をどんどん図っていける市になってほしい。
- ・住みやすく人に優しい街
- ・北関東類似市との差別化を図りたいなら、暮らしやすさに徹底的に特化したまち
- ・ON、OFFのメリハリがあるまち
- ・市内の何処に住んでいても誰もが同様なサービスを安心して受けられるまち
- ・「子育てをするなら前橋」と思ってもらえるようなまち
- ・雇用、社会保障の安定を基盤とした賑わいのある町づくり
- ・地域コミュニティの相互共助が保たれたまち
- ・全ての年代の市民が、安心して穏やかに暮らすことができるまちを期待する。
- ・地域の市民一人一人がいきいきとした活力あるまち
- ・現在の生活のしやすさを維持しながら、産業経済拠点として魅力も持てるような活力あるまちづくりを期待します。

- ・自然と高度な技術が調和した個人が豊かに生活できる活気に満ちた都市
- ・災害に強いまち
- ・便利さを多くの人が実感できるようなまちになることを期待します。
- ・徒歩圏内ですべての用事を済ますことがきでるような利便性を備えた都市
- ・安全・安心でストレスの少ないまち
- ・交通の便が良く、個人が車を保有していなくても買い物や外出などを気軽にできるまち
- ・赤ちゃんでも、学生でも、老人でも、障害があっても、前橋市民としてボランティアや地域活動に参加できるまち
- ・高齢者が生き生きと暮らせるまち、安心して子育てができるまち
- ・防犯面の安全が確保され、高齢化社会でも便利に生涯暮らせるところ。
- ・行政手続きに慣れていない人でも、迷わず手続きができるような仕組みがあるまち
- ・希望のある明るく元気なまちになること。
- ・様々な幸福観を認めつつ、互いに助け合って地域社会を維持できること。
- ・情報技術の進展に対応できない情報弱者にも寄り添えるまち
- ・誰もがいごこちよく、互いを尊重しあいながら住むことができるまち。高齢者、障がいのある人、LGBT等の人々も含めて。
- ・幸福度が高いまち
- ・全年齢の方が住みやすく、快適の過ごせるまち
- ・全国の方々が、前橋市を訪れたいくなるようなまち
- ・とんがった青少年を育成する日本でもっともポテンシャルの高い地方都市
- ・ICTを利用してのんびり暮らせるまち
- ・いろいろな世代が生きていきやすいまち
- ・市民それぞれがのびのびと生活し、多様性を許容できる優しいまち
- ・住みやすく活気があり前橋独自の文化が活かされたまち
- ・ゆっくり時間がながれていて、大人がくつろげるまち
- ・小さい財布で1年中生活できるまち
- ・文化が浸透し、人が集う活気のあるまち
- ・最先端ではなくても、のんびりして住み心地がいいと思えるまち
- ・クラウド、AI、ブロックチェーン等により行政手続きだけでなく、あらゆることが全てスマホだけで簡潔するまち。
- ・休日をゆったりと過ごせる公園などの環境整備
- ・一人ひとりの個性が輝けるように、サポートできるまち
- ・地域特性を十分に理解し、特性を生かしたまちづくり、そして、その特性を踏まえ平等な市民サービスが受けられる環境が整った特色あるまちづくり。
- ・働く場所があり教育や医療や福祉・介護などがそれなりに整っていて永く住みたいずっと住みたい高齢者に優しい世代間の均衡が図られたまち。
- ・スポーツ、モータースポーツで経済活動が盛んになるようなまち
- ・便利で暮らしやすい街になってほしい。
- ・市民が誇りを持てるまち
- ・仕事の選択肢があって、ライフアンドワークバランスを重視した生活ができる街
- ・前橋市が費用負担をせずに、民間事業者の実証実験などが活発に行われ、最先端の技術が

安全に運用されるまち。

- ・最先端技術を駆使した、人にやさしい都市
- ・交通・医療・介護・教育の充実した都市。
- ・デジタル格差の少ないまち
- ・古き町並みが再現されているのに、デジタルな面でも遅れをとっていないような、昔と今が共存する町。

- ・古い商店街や空き店舗が無い、キラキラしたまち
- ・住んでいて安全・安心は当たり前。子供にやさしい街。
- ・安心をして、健康で生活できる前橋市
- ・自然豊かで医療・教育が充実した安全安心なまち
- ・他者への思いやりにあふれるまち。
- ・交通事故や犯罪に巻き込まれるリスクが少しでも低い、安全なまち。
- ・安全に、安心して幸せに暮らしていけるまち
- ・誰もがまちづくりのコンセプトに共通認識を持っているまち
- ・幼児期から質の高い教育を推進し、生涯にわたり学び続けることが可能なまち
- ・市内中心部や地方部には魅力を十分発揮して、行ってみたい、住みたいと思える魅力的なまち

- ・コンパクトで住みやすい街づくり
- ・子育ての支援があるまち
- ・国の実験台に終始するのではなく、市民がわかりやすく利益を享受できるまち
- ・「前橋市といえば〇〇」と誰もが説明できるような統一されたまち
- ・緑が多く、保健医療福祉が充実した文教都市
- ・個人情報がいっしょに保護されつつ、便利にできることは進めていくまち
- ・デジタル最新技術に依存しすぎず、自らの考えや意見等を持ち、実践できるまち
- ・AIを活用することにより、全国でモデルとなるような便利で安心安全に暮らせるようまちになってほしい。

- ・住みやすい町
- ・全ての年代がなるべく苦勞しないようなシステムになってほしい。

人口減少時代でも必要最低限の行政サービス（ごみ収集、上水道、下水道、感染症対策）は提供されるまち。

- ・年寄りだけじゃなく、子育て世帯にも優しいまちにして欲しい。
- ・自然景観・都市景観に優れ、心が豊かで安全で安心なまち。
- ・教育施設、医療施設が集積した地域の拠点
- ・コロナ禍で今は難しいと思いますが、魅力をアピールしたり、以前やっていたアニメコラボイベント等、人が訪れたいまち
- ・何かに特化した、誇れる町。穏やかに暮らせるまち。
- ・漠然としていますが、みんなが安心して暮らせるまち。

どの世代も安心して暮らせるまち。

- ・自助、公助、共助のバランスよく、各々がその役目に従って、積極的に、自発的に活動できるまち
- ・デジタルとアナログが上手に融合利用できるまち

- ・活気のあるまち
- ・住みやすいまち。
- ・自然災害に強い、犯罪の少ない、ひとりでも住みやすいまち
- ・若者が住みたい、働きたいと思える魅力のあるまち
- ・市民が安心して過ごせるまち。
- ・やってみたいと思ったことにチャレンジ出来るまち。にはなっていると思うので、これからは、どんな職種の人でもどんな場所でも、ICT が活用しやすいまち
- ・若年層が地元で就職、育児が安心できるよう前橋に住みたいと言えるまち
- ・たくさんの国登録文化財がある、歴史あるまち
- ・若い世代が住みたくなるような魅力ある街、子供やお年寄りに優しい街
- ・最先端ばかりを目指すのではなく、これまでの文化を残した、落ち着いたまち
- ・やりたいことが見つけられる見つかる住みやすさ No.1 で安全、安心なまち
- ・住みやすく教育都市になることを期待します
- ・前橋で学びたいと若い人が思えるまち
- ・日本一住みやすい街
- ・お母さん（子育てするのに）に優しいまち
- ・人が集まって賑やかで、市内どこの地域に住んでいる人も前橋のイベントや街のお祭りなどに積極的に参加していつでも活気のある前橋
- ・自家用車を使用しなくても、効率よく快適に移動でき、目的を果たせる移動手段を有するまち
- ・安心・安全、どの年代のひとでも住みやすいと感じる町
- ・交通弱者も暮らしやすい町。
- ・外国人の方々との共存。
- ・老若男女安心して生活出来るまち、交通や商業施設の充実。
- ・仕事も余暇も楽しめるまち
- ・安心して子育てができることができる街
- ・県庁所在地として、他県の人に認識してもらえるまち
- ・医療の充実と、福祉の充実、前橋の、何処へ行っても、子供達の声と、あたたかい陽射しが差している様な街に成ったら良いなと思う。
- ・明るく高齢者を大切に子供から高齢者まで住みやすい前橋
- ・安心、安全、機能的住みやすいまち
- ・住みやすく、安心安全なまち
- ・他の市町村が真似をしたくなるような最先端の都市
- ・活気を取り戻したい。それをちゃんと後押ししてくる街であってほしい。
- ・老若男女みんなが気兼ねなく、安心して、便利に生活できるまち。
- ・福祉と老人に優しく、子供にはパソコン使い IT を駆使しての教育
- ・いなかと共存するまち
- ・他の都道府県に誇れる街、子供が誇りに思える街
- ・高齢者や弱者に優しい安全・安心で暮らしやすい町。
- ・県庁所在地らしいしっとりとした落ち着いた本当の意味での文教都市
- ・交通機関が豊富なにぎわいのある町、文化施設の多い町

- ・一人一人が大切にされ、一人一人が能力を十分に発揮できるまち
- ・地域住民に優しく、みんな笑顔で生活できるまち
- ・多く望まずに、生活しやすいまち
- ・前橋市は、ローカルシティであってほしい。その中で、持続可能な都市を目指してほしい。
- ・他者の価値観に寛容な町
- ・お年寄りだけではなく、若者ももっと大事にしてくださいまち
- ・大都市のコピーでなく、静かで、便利で住民に優しいまち
- ・本当に安全で安心な街にしてほしい。災害被害が少ないのもただの偶然と歴史の中の一部の今でしかない。
- ・無駄を省き必要とされるところにリソースを集中させた効率的な行政
- ・前橋市の良さを市民がもっと知って、それぞれに発信出来るといいです。前橋や群馬を知らない所で、こんな良い所だから来てくださいと、皆が観光大使になれるまち
- ・先に記述した通り、若者も高齢者にも恩恵が受けられるデジタル生活環境
- ・住みよい、いろんな年代の方々が暮らして行ける街
- ・すべてをデジタル化に向けて変えていくのではなく、古い昭和の街並みも共存できるまち
- ・賑わいのある活気溢れるまち
- ・高齢者になっても、助けてもらえる。いつまでも、住みやすい町
- ・高齢者が活躍できる場のある町
- ・市民が安心して暮らせて、貧困格差などないような、平和な暮らしができることを望みます。
- ・文化と自然を大切にするまち。壊すだけでなく、古いものに手を加えて活かすまち。街中に人が暮らすまち。
- ・どの年代の人も住みやすいと思えるまち
- ・車が無くてもどこへでも出かけられる交通網の整備
- ・この街に、住んで良かったと、子供から大人まで笑顔が、絶えない街。
- ・人と繋がりが持てて、自然のある地域で平和に暮らしたい
- ・住環境、治安、安全第一、静か、安定した産業の誘致し、日本のシリコンバレーのようなまち
- ・商業的な発展ではなく、子育て世代や高齢者が生活しやすいまち
- ・誰もが平等に安心して過ごせる前橋市
- ・市全体が暗いイメージなので、明るくアクティブな都市
- ・AIを活用して、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち
- ・適切な医療が受けられ、治安の良い安全な街。
- ・自家用車がなくても不自由なく暮らせる街。
- ・自身の収入が主な理由で結婚をあきらめることがないまち
- ・いきいきと働けるまち
- ・自然の中で、ゆったりと一人一人が生活でき落ち着いたまち
- ・多様性を誇れるまち
- ・デジタルに過度に頼らず適度に人と人とのコミュニケーションが図られ、市民一人ひとりが自分の夢や目標を実現することができるまち
- ・どの年代も同じようにサービスが受けられるまち

- ・これまで通り暮らしやすいまち
- ・スマホやマイナンバーカードを持ちたくない人への所有や取得が実質的に強制されるようなことがなく、また持たないことによる不便や不利益が生じたり、感じたりすることがなく暮らせるまち。
- ・デジタル化を進めていけば、外部からのサイバー攻撃や内部の不正アクセスなどは必ず起こるという前提で、あらかじめ起きた時の為の対策をしっかり講じ、市民の個人情報の漏洩等に備えるまち
- ・市民が前橋の「推し」をひとつでも言えるようなまち
- ・市民が今以上に安心、安全に暮らせるまち
- ・災害の無い安全、安心を感じられるまち
- ・誰もが住みやすい、人にやさしいまち
- ・高齢になり車が乗れなくなっても、安心して便利に暮らせるまち